

熊本県立あしきた青少年の家 指定管理者 令和元年度(2019年度)  
管理運営評価票

所管部課:教育庁市町村教育局社会教育課

**I 施設の管理概要**

指定管理者名	ひとつくりくまもとネット・三勢共同体
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
施設概要	<p>① 所在：葦北郡芦北町鶴木山</p> <p>② 施設：宿泊棟（和室・洋室）、大・中・小研修室、体育館、文化ホール、キャンプ場等</p> <p>③ 目的：本施設は、健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興を目的として設置された県立の青少年教育施設である。宿泊施設及び各種の体験活動のための施設・設備を活用して、利用団体による自主的な研修利用のほかに、自然や季節の特徴を活かした教育的プログラムとして企画事業を実施している。自然の中での体験活動が中心であるため、特に利用者の安全確保に留意して運営している。</p>
指定管理料	302,932,000円（4施設合計、利用料金制）

**II 管理運営の評価**

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	63,886人	69,330人	前年度実績 76,555人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く

【点検・調査結果及び評価】

大規模改修工事で12月以降受け入れを停止したこともあり、前年度から7,225人減少した。県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しており、期間中の事故発生は0であった。研修や安全マニュアル整備・更新等を通じた、安全確保の取組みを期待する。

## 2 管理業務実施状況

### ① 施設維持管理業務実績

作業項目	業務内容	実施回数	備考
清掃	所内清掃	通年	
保安・警備	宿直業務	通年	
	ボイラー運転監視	通年	
保守点検	電気設備保守点検	年12回	専門業者に委託
	エレベーター設備点検	年12回	同上
	空調設備点検	年4回	同上
	ヒートポンプチラーユニット点検	年2回	同上
	吸収式冷温水機点検	年2回	同上
	監視カメラ保守点検	月1回	同上
	浄化槽保守点検	年24回	同上
	浄化槽清掃	年1回	同上
	自家発電設備点検	年2回	同上
	消防設備保守点検	年2回	同上
	防火対象物点検	年1回	同上
	衛生設備点検(温水ヒーター)	年1回	同上
	衛生設備点検(その他)	年2回	同上
	自動ドア保守点検	年3回	同上
	移動式観覧席点検・整備	年1回	同上
	貯水槽保守点検	年1回	同上
	貯水槽清掃	年1回	同上
	貯湯タンク洗浄点検	年1回	同上
	濾過循環系配管内清掃	年1回	同上
	濾過器オーバーホール	年1回	同上
	害虫駆除	年2回	同上
	厨房ダクト清掃	年1回	同上
	ボイラー排ガス測定	年1回	同上
	排煙ファン法定点検	年1回	
	水質検査(残留塩素)	週1回	
	水質検査(簡易水道)	年1回	専門業者に委託
	水質検査(浴槽)	年1回	同上
	浄化槽法定点検	年1回	同上
	地下タンク点検	週1回	同上
	地下タンク保守点検	年1回	同上
	空気環境測定	年5回	
	建築設備定期点検	年1回	
<p>【点検・調査結果及び評価】  施設設備の清掃、保安・警備および点検等について、大規模改修工事の影響で実施できなかったもの以外は、仕様書どおり専門業者が実施、頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。</p>			

## ② 運営事業実績

### 【主な事業・イベント】

事業・イベント名	開催時期	参加者数	趣旨・内容
第1回あしきた青少年の家うたせの丘まつり	4/28	2,455人	施設を開放し、より多くの人々に来所していただき、青少年の家への理解と利用促進を図る。また、施設と地域の連携を深める。
海はともだち	7/14	48人	海辺の活動に際する正しい知識や危険への対処法を身に付けるとともに、海の美しさや楽しさを体感し、自然を慈しむ心を育てる。
地引網体験	8/24	95人	伝統漁法の楽しさと大変さを体験し、海の豊かさを実感するとともに、人間生活が海域環境に与える影響を学ぶことで、環境を大切にすることを育む。
みりよく発見キャンプ	9/14~16	29人	異年齢の仲間とともに、地域の資源を活用した豊かな体験活動を行い、地域の魅力や自分自身の魅力を発見する。
渚の親子キャンプ	10/5,6	27人	親子で進める自然体験活動の良さを発信し、アウトドアライフの普及につなげる。
小学生英語体験教室 A・B・Sea	10/26,27	31人	自然体験や遊びを通して英語に慣れ親しみ、異学年や他校の児童とふれあうことで、積極的に人と関わろうとする態度を育てる。
秋の自然体験教室	11/9,10	19人	自然に触れ、自然を活かす体験を通して、自然を大切にすることを養う。また親子や参加者同士の交流を深める。
第8回あしきたフォトコンテスト~ここ見てあしきた！私が観光大使~	7~12月	143人	地域の新たな魅力を発見し、発信していくとともに、参加者や地域の方との交流促進を図る。
あしきた未来キャンプ	2/1,2	19人	地域の資源を活かした体験活動に協同で取り組むことにより、身近にある物事の価値やその未来について考える力や思いを他社と共感し合う心を育む。

### 【点検・調査結果及び評価】

環境センター、海上保安庁、肥薩おれんじ鉄道等との連携を図ることで、様々な体験活動の機会の提供を行っている。今後は、企画事業の教育的効果を検証し、体験活動のさらなる普及・啓発及び利用促進につなげていただきたい。

### 3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	317 日	347 日	91.4%
	宿泊可能日数	253 日	333 日	76.0%
	利用日数	248 日	311 日	79.7%
	利用率	78.2%	89.6%	87.3%
	利用者実数	29,200 人	31,595 人	92.4%
	利用者延べ数	63,149 人	69,550 人	90.8%
キャンプ場	開館日数	317 日	347 日	91.4%
	宿泊可能日数	305 日	333 日	91.6%
	利用日数	50 日	58 日	86.2%
	利用率	15.8%	16.7%	94.4%
	利用者実数	618 人	1,011 人	133.3%
	利用者延べ数	1,255 人	1,800 人	69.7%
出前講座等	利用者実数	4,926 人	5,205 人	94.6%
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>平成 30 年から行っている小学校の社会体育への講師派遣に加え、芦北町内の保育園から定期的な依頼が定着するなどして、新たな利用者の獲得に繋がった。</p> <p>今後も利用促進と併せて出前講座のターゲット拡大を目指すため、周辺地域のニーズを汲み取るとともに、SNS等を活用し情報発信に努めてほしい。</p>				

### 4 管理経費の収支状況

① 収入			
項目	内訳	金額 (円)	
利用料金収入	本館	一般 4,957 人、高校生以下 28,683 人、就学前の者 264 人	17,248,230
	キャンプ場	一般 241 人、高校生以下 392 人、就学前の者 42 人	114,310
	宿泊を伴わない利用	一般 834 人、高校生以下 328 人、就学前の者 69 人	141,500
	文化ホール	142 時間	219,490
	マリン活動船艇	15,282 人	764,100
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	106,196,000	
企画事業等収入	14 事業	1,002,944	
その他活動収入	出前講座 118 団体	380,145	
プログラム活動料金		709,600	
食事代		68,873,440	
シーツ等クリーニング代		3,580,350	
雑収入		441,000	
合計		199,671,109	
		0	0
	うち利用料金収入分		—

② 支出		
項目	内訳	金額 (円)
人件費		70,003,767
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	4,409,198
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	104,317,928
企画事業費		1,086,875
合計		179,817,768

【点検・調査結果及び評価】  
 利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて修繕を含む施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。

## 5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	平成31年4月1日～令和2年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施											
	調査対象数	400 団体											
調査結果	調査分野	回答内容											
		非常によい		よい		普通		あまりよくない		悪い		無回答	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	318	79.5	70	17.5	8	2.0	0	0	0	0	4	1.0
	活動内容	259	64.8	71	17.8	15	3.8	1	0.3	0	0	54	13.5
	職員の受入れ対応	319	79.8	61	15.3	11	2.8	4	1.0	0	0	5	1.3
	職員の指導・助言	309	77.3	78	19.5	7	1.8	0	0	0	0	6	1.5
	食堂スタッフの対応	251	62.8	82	20.5	25	6.3	3	0.8	0	0	39	9.8
	食事の質	183	45.8	119	29.8	55	13.8	6	1.5	1	0.3	36	9.0
	食事の量	219	54.8	106	26.5	35	8.8	2	0.5	1	0.3	37	9.3
	屋内の施設・環境	197	49.3	128	32.0	42	10.5	13	3.3	1	0.3	19	4.8
	屋外の施設・環境	265	66.3	89	22.3	22	5.5	0	0	0	0	24	6.0
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答	
	313	78.3			49	12.3			0	0	38	9.5	
利用者からの意見等													
【点検・調査結果及び評価】		<p>「非常によい」「よい」を合わせた割合が、すべての指導面の項目で9割を超えている。課題としてきた食事面での項目も、昨年度比で「質・量」の項目の評価が高まった。</p> <p>今後も食事面のサービス向上のため、メニューの改善やアレルギー対応を含めたスタッフのサービス向上に努めてほしい。</p>											

## 6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
【点検・調査結果及び評価】	

## 7 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
アンケートで「非常によい」の評価が多くの項目で低下している	全ての項目での評価向上には至らなかったが、5項目について評価の向上が見られた。 利用団体の少なくなる冬場に集中的に屋内外の施設整備を行い、さらに安心安全な施設であるよう環境整備を進めていく。
【点検・調査結果及び評価】 指摘事項に対する対応・取組みは評価できる。 「また施設を利用したいか」の質問項目に対しては、9割以上が「ぜひ」「機会があれば」と評価しており、リピーターの獲得に繋げてほしい。	

## 8 その他

アンケートの自由記述欄にも現場・共同体事務局スタッフ全員が目を通し、利用者のニーズを汲み取り、サービスレベルの向上を図っていただきたい。